

平成 23 年 7 月 14 日

山根木材株式会社

## 広島県産木材 100% 「新モデルハウス誕生」

～新しい流通加工体制により建設された県産材住宅 第 1 号～

山根木材株式会社（本社：広島市南区、代表取締役：山根誠一郎）は、7 月 30 日より主要構造材に広島県産の木材を 100%使用した「新モデルハウス」を吉島住宅展示場内にてオープン致します。主要構造材は、広島県と森林組合や中国木材(株)と共に県産材振興の一大拠点として整備された、「ひろしま木材事業協同組合」の木材集出荷施設により集出荷された木材と、本年 2 月より稼動した「中国木材(株)北広島工場」で製材されました。本モデルハウスは、この新しい流通加工体制により建設され県産材利用拡大の象徴となる県産材モデル住宅の第 1 号となります。

### ◆新モデルハウス概要

[オープン日] 2011 年 7 月 30 日(土)

[所在地] 広島市中区吉島東 1-15-2 (広島テレビ住宅展示場「住宅宣言吉島内」)

[定休日] 毎週水曜日(祝日は営業)

[営業時間] 10:00～18:00

[床面積] 1 階 153.05 m<sup>2</sup> (46.3 坪) 2 階 81.13 m<sup>2</sup> (24.5 坪) 延床面積 234.18 m<sup>2</sup> (70.8 坪)

### [主な特徴]

① 新しい流通加工体制により建築され、県産材利用拡大の象徴となる県産材展示住宅の第 1 号  
主要構造材は、広島県と森林組合や中国木材(株)と共に県産材振興の一大拠点として整備された、「ひろしま木材事業協同組合」の木材集出荷施設により集出荷された木材と、本年 2 月より稼動した「中国木材(株)北広島工場」で製材。本展示住宅は、この新しい流通加工体制により建設され県産材利用拡大の象徴となる県産材展示住宅の第 1 号となります。



## ② 県産材の新商品「ヒノキ集成材（梁・桁用）」を初採用



古くから、耐久性・木目・香りに優れていることから日本人に愛され、県内にも十分に蓄積されているヒノキ材。このヒノキ材を梁・桁用の材料として開発された「ヒノキ集成材の新商品」を本モデルハウスにて初採用。一層のヒノキ材の流通加工と利用拡大に貢献致します。

木目の美しいヒノキ集成材は、梁や柱に表し活用、従来商品の少し粗い印象を与えるスギ集成材は隠蔽させ、「木材の新しい組合せによる、上質な雰囲気でお豊かに感じる住宅」を提案しています。表し部にヒノキ材、隠蔽部にスギ材を活用する事により建物全体のコストダウンにも寄与します。また和室化粧柱には、芯取り県産材のヒノキ無垢材を使用。これは、広島県の山にも、芯取り柱が取れるほど大きな口径の木も育っていることを象徴します。

## ③ 設計コンセプトは「旧市内における娘世帯の同居型 都市型2世帯住宅」

親と子と孫が同じ屋根の下で暮らしを育む親子同居の「二世帯住宅」。急速な高齢化や少子化の進行、持ち家の取得難、共働き家族の増加などの社会状況を反映して親子同居による暮らしの必要性が高まっています。親子同居は、息子夫婦もしくは娘夫婦との同居などのタイプがありますが、このたびは、現代的な娘夫婦同居型を想定し設計を行っています。

[備考] 本モデルハウスは、平成 23 年度「広島県森林整備加速化・林業再生事業」として建築しています

〈本リリースにおいてのお問合せは〉

山根木材(株) 担当：縄稚(ナワチ) TEL：082-254-3236